

千葉市美術館企画展「1968年 激動の時代の芸術」を開催します

～絵画から立体まで様々なジャンルの約400点を紹介！50年前の熱く激しい芸術を振り返る大規模展覧会～

千葉市美術館では、企画展「1968年 激動の時代の芸術」を以下のとおり開催しますので、お知らせします。

本展は、世界的にも20世紀の転換点となった1968年に起こった日本の芸術を、50年を経た現在から多角的に検証するものです。

開催にあたりまして、9月18日（火）14：00から記者の皆さまへの披露説明会、16：00からオープニングレセプションを実施しますので、ぜひ取材にお越しく下さい。

- 1 会期 平成30年9月19日（水）～11月11日（日）
※休館日 10月1日（月）、11月5日（月）
- 2 会場 千葉市美術館（中央区中央3-10-8）
- 3 主催 千葉市美術館、読売新聞社、美術館連絡協議会

4 ポイント ◆1968年の芸術とは

1968年は、世界中でさまざまな騒乱が起こり、20世紀の転換点ともいふべき激動の年でした。日本でも社会が騒然とする中、日本の美術界では様々なジャンルの作家同士が垣根を超えて協働し、既存のスタイルを打ち破るような先鋭的な試みがおこなわれました。

◆絵画、写真、立体からトリックアートまで約400点を紹介

この時代の芸術は、体制に対抗する文化やアンダーグラウンドのような過激でエキセントリックな動向が特徴的です。絵画や写真、立体作品だけでなく、錯覚を起こすようなトリックアートや光るアート（ライトアート）といった面白い、奇妙なアートも登場しました。本展では現代美術を中心に、約400点の作品、資料から当時の芸術状況を振り返ります。

◆伝説のディスコ MUGEN のライトショーが復活

1968年にオープンしたサイケデリックディスコの代表格「MUGEN」。三島由紀夫や川端康成、澁澤龍彦、横尾忠則、宇野亜喜良といった各界の有名人が夜毎訪れた伝説のディスコです。強烈な色彩と音楽の中、オイルが蠢くようなサイケデリックなライティング・ショーが行われていました。本展ではMUGEN プロデューサー浜野安宏氏の協力のもと、その当時のライティング・ショーをマルチプロジェクトで再現します。

◆「1968」を知る・感じるイベントを開催

1968年当時の様子を知ることができるイベントを多数開催します。当時から現在まで活躍している美術家のシュウゾウ・アツチ・ガリバー氏による1968年に初演されたパフォーマンスの上演や、伝説のディスコ MUGEN のプロデューサー浜野安宏氏による講演会などで生の声を聞くことができます。また当時の国内の状況・風景を垣間見ることができる映画も上映します。

- 5 観覧料 一般 1,200円(960円)、大学生 700円(560円)
☆1968年割引…1968年生まれの方は観覧料500円(生年月日を確認できる証明書をご提示ください)
※小・中学生、高校生および障害者手帳をお持ちの方とその介護者1名は無料。
※()内は前売券、団体20人以上の方、市内在住65歳以上の方の料金。
※前売券は、ローソンチケット、セブンイレブン(セブンチケット)、千葉都市モノレール「千葉みなと駅」「千葉駅」「都賀駅」「千城台駅」の窓口にて9月18日まで販売。
※10月18日(木)は「市民の日」につき観覧無料

- 6 関連イベント 展覧会に関連して、講演会などを開催。

「1968年 激動の時代の芸術」披露説明会 開催概要

日時 9月18日(火)14:00から
場所 千葉市美術館 8階展示室
内容 展示作品をご覧いただき、主な展示作品の見所などを担当学芸員からご説明いたします。

「1968年 激動の時代の芸術」オープングレセプション

日時 9月18日(火)16:00から
場所 千葉市美術館 11階講堂
内容 来賓の方々とともに展覧会の開催を記念するオープングレセプションを開催します。

<本件に関するお問い合わせ先> 千葉市美術館 担当学芸員 水沼啓和
広報担当 磯野 愛
〒260-8733 中央区中央3-10-8
電話 043-221-2311
FAX 043-221-2316
E-Mail isono@ccma-net.jp